

# 第三次国有林野施業実施計画書

(一斉変更)

(宮城北部森林計画区)

(第四次変更計画)

計画期間 自 平成21年4月1日  
至 平成26年3月31日

(第一次変更 平成22年3月)

(第二次変更 平成23年3月)

(第三次変更 平成24年3月)

(第四次変更 平成25年3月)

東北森林管理局



【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。

【変更項目及び頁】

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域 . . . . . 1
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量
  - (2) 水源かん養タイプにおける施業群別面積等 . . . . . 2
  - (3) 水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積 . . . . . 3
  - (4) 伐採総量 . . . . . 4
  - (5) 更新総量 . . . . . 5
  - (6) 保育総量 . . . . . 5
- 6 レクリエーションの森の名称及び区域 . . . . . 6
- 7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域 . . . . . 8
- 8 その他必要な事項
  - (3) 森林共同施業団地 . . . . . 8

附 属 資 料

- (2) 機能類型別の国有林野の現況 . . . . . 9



1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量  
 (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : ha)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢 (回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	8,387.89	伐区の分散	60
	スギ・カラマツ長伐期	3,380.48	スギ・カラマツ等の人工植栽 伐区の分散	スギ 100
			スギ又はカラマツの人工植栽	カラマツ 80
	植栽型複層林	2,115.58	人工植栽による複層林誘導 育成複層林の造成	100
	アカマツ	2,273.23	伐区の分散	50
	アカマツ長伐期	1,971.42	アカマツ等の天然更新 伐区の分散	100
			アカマツ等の天然更新	
	広葉樹択伐誘導	4,486.19	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹択伐	4,076.09	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等中小径木	101.71	ナラ等を主とする天然林	30
	天然更新型複層林誘導	973.34	皆伐萌芽更新 育成複層林造成 天然更新	70
分収林	2,463.74	個々の契約内容による	-	
その他	2,703.21	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	-	
施業群設定外		198.19		
合計		33,131.07		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位 : ha)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	698.99
スギ・カラマツ長伐期	176.38
植栽型複層林	211.56
アカマツ	227.32
アカマツ長伐期	98.57
広葉樹択伐	509.51
ナラ等中小径木	16.95
天然更新型複層林誘導	69.52
分収林	205.31
その他	336.92

## (4) 伐採総量

(単位：m3, ha)

区 分	林 地			地		林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	-	48,402 (597.79)	48,402				
自然維持タイプ	-	4,045 (54.40)	4,045				
森林空間利用タイプ	-	46,119 (628.51)	46,119				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源 かん 養 タイプ	スギ・カラマツ等	25,142	137,975	163,117			
	スギ・カラマツ長伐期		37,529	37,529			
	植栽型複層林	200	26,197	26,397			
	アカマツ	2,590	27,626	30,216			
	アカマツ長伐期	-	30,775	30,775			
	広葉樹択伐林誘導	-	-	-			
	広葉樹択伐	601	-	601			
	ナラ等中小径木	449	-	449			
	天然更新型複層林誘導	247	9,156	9,403			
	分収林	86,061	33,423	119,484			
	その他	-	1,407	1,407			
	施業群設定外	-	-	-			
計	115,290	304,088 (4,188.00)	419,378				
合 計	115,290	402,654 (5,468.70)	517,944	132,538	650,482	-	650,482
年 平 均	23,058	83,470 (1,136.05)	106,528	31,380	137,908	-	137,908

注1：（ ）は、間伐面積である。

注2：「年平均（残期間）」は、従前の年平均に今回の計画変更による伐採量の増減量を本計画の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。



## (5) 更新総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人 工 造 林	単層林 造 成	-	-	-	-	379.61	379.61
	複層林 造 成	-	-	-	-	0.43	0.43
	計	-	-	-	-	380.04	380.04
天 然 更 新	天 然 第 1 類	-	-	-	-	17.57	17.57
	天 然 第 2 類	-	-	-	-	-	-
	ぼう芽	-	-	-	-	1.30	1.30
	計	-	-	-	-	18.87	18.87
合 計		-	-	-	-	398.91	398.91

## (6) 保育総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下 刈	単層林 造 成	-	-	1.34	-	1,955.92	1,957.26
	複層林 造 成	-	-	7.94	-	13.32	21.26
	計	-	-	9.28	-	1,969.24	1,978.52
つる切 ・除伐	単層林 造 成	11.19	0.63	2.68	-	296.03	310.53
	複層林 造 成	1.14	-	4.13	-	8.36	13.63
	計	12.33	0.63	6.81	-	304.39	324.16

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然休養林	金華山	既設	4.27	505内, 508内	育成 単層林	ブナ、モミを主とする天然林とアカマツ、クロマツ人工林からなる優れた森林景観を有しているとともに、サル、シカ等の豊富な野生動物が生息しており自然探勝、探求、散策ピクニック、野営等の野外スポーツの場等に適している。	歩道等 (国)	-
			809.70	502内, 503内 504内, 505内 504内, 505内 506内, 507内 508内, 509内	天然 生林			
			91.21	502内, 503内 504内, 505内 504内, 505内 506内, 507内 508内, 509内	林地 以外			
	計	905.18						
合計			905.18					
自然観察教育林	矢本	既設	72.88	546は~546ぬ	天然 生林	臨海工業地帯の中にある緑地空間で、アカマツ、クロマツの海岸林と豊富な海浜植物や海岸砂地としては珍しい湿原干潟が随所にみられる等貴重な自然の姿が保たれており、散策、自然探勝、避暑、ピクニック等自然観察に適している。	公園・歩道 (宮城県)	-
			1.66	546口1~546口8 546ホ1~546ホ8	林地 以外			
			計	74.54				
	船形山	既設	364.86	260内, 261内 262内, 263内 264内, 265内 266内, 268内	育成 複層林			
414.13			260内, 261内 262内, 263内 264内, 265内 266内, 268内	天然 生林				
39.90			260内, 262内 263内, 266内	林地 以外				
計	818.89							
合計			818.89					

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
野外ス ポ ー ツ 地 域	鬼首	既設	3.60	141と	育 成 複層林	自然条件がスキー場 に適している。	索道敷 (大崎市) (民間)	-
			127.06	141と2、ち、わ 142い、ろ1~ろ2 は1~は4、に ほ1~ほ3、へ ち、り1、り2 ぬ1~ぬ3、れ2 つ 143ろ 151り2、り3	天然 生林			
			24.33	142口1~口5 ハ1、ハ2 ニ1、ニ2 ホ1~ホ5 143イ1~イ3	林地 以外			
			計	154.99				
合計			154.99					
野外ス ポ ー ツ 地 域	鳴子	既設	19.95	148と3~と5 149ほ2、ほ4~ほ6	育 成 単層林	優れた自然条件と調 和した健全なレクリ エーション活動の場と して適している。	歩道 (大崎市)	-
			44.27	148い1~い8 ろ1、ろ2 149ろ、は1~は6 に、ほ1、ほ3 へ2	育 成 複層林			
			292.84	148は1~は3、に へ、と1、と2 ち1~ち5、り ぬ、る1~る3 か 149い、へ3、へ4 と1、と2、り ぬ、る、 わ1~わ3、か	天然 生林			
			46.95	148イ、ハ3、ハ4 ニ、ホ、へ ト、チ 149イ、ロ、ハ	林地 以外			
			合計	404.01				
合計			404.01					



機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：023 宮城北部

(単位：面積 ha, 材積 m<sup>3</sup>)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計	
	土砂流出崩壊防備			気象害防備			面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	面積	材積	面積										
人工林	2,172.28	419.067	2.63	438	2,174.91	419.505	211.91	38.785	2,631.00	495.439		19,620.06	3,652.053	24,637.88	4,605.782	
天然林	126.55	26.663			126.55	26.663	17.96	4,018	338.33	63,000		563.80	110.981	1,046.64	204.662	
小計	2,298.83	445.730	2.63	438	2,301.46	446.168	229.87	42,803	2,969.33	558,439		20,183.86	3,763,034	25,684.52	4,810,444	
天然林	114.60	13.193			114.60	13.193			29.81	4,012		634.68	70.881	779.09	88,086	
小計	1,056.15	168.886			1,056.15	168.886			819.76	131,224		1,521.13	166,046	3,397.04	466,156	
無立木地	7,728.04	1,335.672	51.24	7,366	7,779.28	1,343,038	12,867.04	2,080,049	5,386.51	961,549		10,510.58	1,724,995	36,543.41	6,109,631	
竹林	8,898.79	1,517,751	51.24	7,366	8,950.03	1,525,117	12,867.04	2,080,049	6,236.08	1,096,785		12,666.39	1,961,922	40,719.54	6,663,873	
林地計	11,197.62	1,963,481	53.87	7,804	11,251.49	1,971,285	13,096.91	2,122,852	9,205.41	1,655,224		33,128.37	5,725,028	66,682.18	11,474,389	
林地以外	670.28	906			670.28	906	1,339.75		569.54	1,031		1,198.70		3,778.27	1,937	
合計	11,867.90	1,964,387	53.87	7,804	11,921.77	1,972,191	14,436.66	2,122,852	9,774.95	1,656,255		34,327.07	5,725,028	70,460.45	11,476,326	

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ( )は竹林の面積及び材積で外書。